

岐阜県がある中部地域は航空宇宙産業以外でも自動車産業など「モノづくりの集積地」であり、他の地域に比べて技術者人材がこれからも一番必要となるエリアであることは疑う余地がないと思われます。少子高齢化や若者の理系離れがこのまま進行すれば技術者人材が不足し、産業界にボーイブローのように悪影響を及ぼします。

最先端科学技術の粋を集めた航空機の製造が、いまだに人手が多くかかる労働集約的産業であるのは意外と思われる人も多いと思います。しかし



航空技術者人材育成の重要性

中日本航空専門学校長 磯本聡一

将来的にも自動車製造のよる工業高校生向け1日
ようなオートメーション
化は難しく、航空機製造
業界では人手不足の危機
感切実です。また、国
内旅客機運航機数が将来
的に増大する予想の中、
航空整備士人材の需要も
高まりますし、空港スタ
ッフ人材の陣容拡充も必
要となるでしょう。

近い将来訪れる航空技
術者の人材不足に対し、
産学官が連携して人材育
成の取り組みを始めてい
ます。今後、国からの補
助金等を投入して、現場
の技術者育成が進むこと
を期待しています。

岐阜県では県の予算に
よる工業高校生向け1日
バスツアーを企画してい
ます。午前に本校訪問、
午後には航空機メーカーを
見学することで地元高校
生に航空機産業へ興味を
持つってもらうのが狙いで
す。本校も岐阜県内工業
系高校11校との連携協定
により航空宇宙産業への
理解を促し、多くの高校
生が航空技術者に関心を
持つような草の根活動を
実施しています。

最後に、今回のコラム
連載を通じて1人でも多
くの方が航空宇宙産業に
注目し、航空技術者への
道を進んでいただければ
幸いです。